

## 6月16日に7人が一般質問をしました。

一般質問とは…議員が村長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など、諸問題について報告や説明を求めたり、質問することをいいます。

### 一般質問項目一覧表

- ①上田光彦議員……………7ページ
  - 1. 飛島村の人口増加策は？
  - 2. 行政ポイント事業と健康マイレージ事業について
- ②小川政徳議員……………8ページ
  - 1. 村内のごみ投棄場の運用状況は
- ③鈴木康祐議員……………8ページ
  - 1. 乳がん、子宮頸がん検診
  - 2. ドローンの運用は
  - 3. 南竹之郷地区の住民の避難所を
  - 4. ノートリアの駆除を
- ④加藤光彦議員……………11ページ
  - 1. 海部南部消防署は建て替え時期が来ているのではないか
  - 2. 新設される「子育て支援センター」をどのように活用していくのか
- ⑤伊藤秀樹議員……………12ページ
  - 1. 観光交流協会は何するの？
- ⑥渡邊一弘議員……………12ページ
  - 1. 答えやすいアンケートに
  - 2. 環境条例の見直しを
  - 3. 村の総合戦略の進捗度は
- ⑦橋本涉議員……………14ページ
  - 1. 国民健康保険料を値上げするな
  - 2. 就学援助制度の所得基準をつくり受けやすくせよ

ズバリ!!  
村政を問う

一般質問

皆さんの傍聴をお待ちしています

議会の詳しい内容は、図書館に備えてある会議録をご覧くださいか、  
飛島村公式ホームページをご覧ください。

<http://www.vill.tobishima.aichi.jp>

## Q 飛鳥村の人口増加策は？

### A 急激な人口増加は避ける



上田光彦 議員

やかな整備が必要と考え  
ています。

○上田議員

今後も継続して要望し

ます。

## 問 第二の渚住宅模 様の開発を要望し

ます。

○村長

財政的な面や各施設等へ  
の様々な影響が考えられ  
るため、短期での大規模  
な開発は避けたいところ  
であると思っています。

現段階では、同規模の  
開発は計画していません  
が、分譲後5年で自己住  
宅を建築するという販売  
条件がつけてありますの  
で、周辺環境への調和等  
を検証する期間とし、緩

## 答

○村長

今後の検討課題

とします。

○上田議員

事業化を要望します。

## 問 空き家を村が積 極的に活用して いくことを要望します。

ます。

## 答

○建設課長

村に対して、空  
き家の貸借を希望される  
要望等があれば、建設課  
で整理をし、ホームページ  
で、その旨、公表を行っ  
ています。

## 問 ふるさと納税の 返礼品として空き 家、空き地、高齢者の独 り住まい、高齢者夫婦の 住宅などの除草の管理、 家回りの整備等を提案し ます。

(稲沢市方式プラス飛鳥  
オリジナル)



家が建ち始める渚住宅地

## Q 行政ポイント事業と健康マイレージ事業について

### A 研究を重ねながら進めていく

上田光彦 議員

## 問

健康のために自  
分が行動すること  
で商工会のポイントが貯  
まる。(以前から要望し  
ています)

この事業の推進を早急  
に求めます。

## 答

○村長

行政ポイント事  
業については、商工会で  
実施されているポイント  
事業に、1事業者として  
参加することで、その普  
及を図り、村内商工業等  
の活性化に寄与すること  
を目的とし、本年度から  
予算化をしています。

とびしま健康マイレ  
ジ事業については、昨年

10月から事業開始をし  
ています。住民の皆様  
の「健康づくり」に取り組  
むきっかけとなり、継続  
するための「ツール」にな  
るよう啓発を行っていき  
ます。

この事業がより多くの  
方々に関係のポイントを  
使用していただき、それ  
によって、より多くの人  
たちが健康であり、商業  
が潤っていく形づくりが  
必要であり今後とも研究  
を重ねながら進展してい  
くよう努力します。

すこやかセンターで配布中

### Q 村内のごみ投棄場の運用状況は

#### A エコプラザ移設計画を予定



小川政徳 議員

**問** 服岡ごみ投棄場、今後の運用計画は。

**答** ○村長 処分場の廃止に向けて平成30年度に愛知県へ閉鎖申請を提出する予定です。

その後「エコプラザ」を敷地内に移設する計画を進める予定です。

○保健福祉課長

「エコプラザ」の移設に伴って、粗大ごみの搬入を廃止する予定はありません。

**問** 新政成ごみ処分場の運用はどのようになっているのか。

**答** ○村長 今年度、埋立可能容量を満たすよう調整の上、閉鎖の手続きを進めていきます。

**問** 服岡ごみ投棄場での汚染物質流出対策や検査状況は。また安全なのか。

**答** 服岡ごみ投棄場での汚染物質流出対策や検査状況は。また安全なのか。

**答** ○保健福祉課長 覆土を主体とし整備工事を実施し、利用期間中から水質検査をしています。

**問** テレビや冷蔵庫など搬入されてはいけない家電が捨てられているが、なぜか。

また、その家電は見えないように隔離してほしい。



服岡ごみ投棄場



エコプラザ

**答** ○保健福祉課長 不法投棄されたものは、投棄者を調査の上、不明な場合に限り、リサイクル処分するまでの間、仮置きしています。

投棄物は見えないよう対策を講じます。

**問** 村内各家庭の古いリサイクル家電を処分するのに、現在のシステムは複雑です。村で簡単に取り扱えるようにならないのか。

**答** ○村長 リサイクル法にのっとった形で方策を検討していきます。



鈴木康祐 議員

### Q 乳がん・子宮頸がん検診

#### A 必要な対策を講じる

**問** 20〜40代の働く世代における女性の乳がん・子宮頸がん罹患率は、男性のがんの罹患率と比べ約2倍から3倍高いと推計され、野田聖子衆議院議員をはじめとする「乳がん、子宮頸がん検診促進議員連盟」が厚生労働省に対して「女性特有のがん対策に関する要望書」において女性特有のがん対策、健康対策を要望しています。

その中で、乳がん検診のマンモ画像でがん細胞と同様に白く写る、「高濃度乳房」の方に超音波検診を求めています。本村ではどうしていますか。

異常が見えにくい乳房でも「異常なし」とだけの通知ではいけないのでは。検診者に正確な情報を伝えてください。

次に、以前にも要望しましたが、子宮がん検診の精度を上げるため、細胞診に加えHPV検査を



**Q 南竹之郷地区の住民の避難所を**

**A 最寄りの避難所へ避難を**



南竹之郷地区

鈴木康祐 議員

**問**

飛鳥村の避難所が整備されてきたが、南竹之郷地区・梅之郷の名四国道南地区の避難所の整備を。

**答**

○村長

避難所の整備については、今年度(仮称)服岡地区津波一時避難所の建設を行っています。村の新設避難所としては、5棟目の建設となります。

南竹之郷地区住民の避

難所については、当地区は東西に長い地区であるため、中央公民館または新設一時避難所に近い方の避難所へ避難をお願いし、また、名四国道南地区の工場地帯の方に対しての避難所ですが、企業においては、まず自社での確保をお願いしたいと考えています。

避難が困難な場合、一時避難施設として協定を締結している民間協力会社様の施設への避難を想定しています。

**Q ノートリアの駆除を**

**A 個々での対応をお願いしていく**

鈴木康祐 議員

**問**

水田の植えたばかりの苗をノートリアが食い荒らしている。役場から捕獲器を借り、地区理事さんと餌を工夫して試みるが捕まらない。実態把握をして対策を。

**答**

○村長

ノートリアによる農作物被害対策については、全国的にも苦慮しており、本村でも同様であり、抜本的な対策はないと聞いています。

本村では対策として、小動物を捕獲する「アニマルトラップ」を農作物の被害が出ている方に対し、貸出しを行い、個々での対応をお願いしています。

平成28年12月に、あ

ノートリア



**ノートリアとは**

- ノートリアは南米原産の大型げっ歯類(ネズミの仲間)です。
- 毛皮を利用するために養殖用として第2次世界大戦ごろ輸入され、その後各地に広がりました。

ち海部農業協同組合様よりアニマルトラップ10基を寄贈いただいたので、村で合計15基をお貸しできる状況です。

今後、個々でのご対応をお願いするともに、他自治体の対策なども参考にしつつ、有効であると思われる対策は、積極的に取り入れてまいりたいと考えています。

アニマルトラップ



## Q 海部南部消防署は

### 建て替え時期が来ているのではないか

## A 関係機関と協議を重ねる

なっている弥富市との協議を加速していくべきでは。

## 答

○村長

現在の海部南部

消防署の庁舎は、昭和44年に建築され、既に44年が経過しています。

大規模災害時において、消防署員の安全確保や緊急車両の保全是、円滑な消防、救助活動に必

要不可欠であり、そのための消防署の環境整備は、災害対策事業として重要な位置づけにあると認識しています。

災害時の重要な活動拠点である海部南部消防署に必要な災害対策が実現できるよう、今後も消防組合及び弥富市と協議を重ねていきたいと考えています。



加藤光彦 議員

## 問

村内各地区に難所や防災センターが建設されている

か、昭和48年に建設された44年が経過し老朽化が進む海部南部消防署の建て替えも必要ではないか。現状は液状化対策が行われていない上に建物の地盤面は海抜マイナスイ・4メートル。

災害時に村民の生命財産を守る活動拠点である消防署の役割を考えれば建て替えは優先順位を高め、運営を一緒におこ



海部南部消防署

## Q 新設される「子育て支援センター」をどのように活用していくのか

## A 子育て全般の重要な一拠点として活用

## 問

加藤光彦 議員

共働き世帯の増加、核家族化など世の中の変化に伴い子育てによる保護者の負担や不安は大きくなってきている。また最近、増加傾向にある発達障がいの子どもや発達障がいの子ども、及びその保護者に対して専門的な見地からのサポートが求められている。親子が安心して生活できる環境を整えていくことは行政の重要課題だと思いが来年度、子育て支援センターを南拠点避難所1階に開設することにより期待できる効果をお尋ねする。

## 答

○村長

このセンターは、村内の0歳～5歳の乳幼児と、その保護者を対象とし、「家族丸ごと」ひいては「地域丸ごと」支援を担う、重要拠点の一つと考えています。

専門職員による支援体制を強化し、保護者同士も気軽に相談し合える環境を整えることで、早期発見、早期支援が可能となり、未然防止も期待できると考えています。

また、親子スペースと、教室やイベント時等の場所を確保することで、利用者の選択肢が広がり、ニーズに応じた支援や、世代間交流も視野に入れた幅広い活用も考えられます。

今後、議論を重ね、より良いセンター運営を目指していきます。



南拠点避難所の一階を使用する

Q 観光交流協会は 何をするの？

A 交流人口を増やし村の活性化を図る



伊藤秀樹 議員

問 村は観光協会の創設を検討しているようだが、どのような事業を想定しているか。

答 ○村長 観光交流協会の創設の準備をしています。

まずは足湯を中心とした観光の可能性を検討します。

問 敬老センターの芝桜が好評だが、芝桜に続く企画はないか。

答 ○企画課長 商工会からもご

提案をいただいております。検討を進めていきます。

問 温泉を一般利用者がいずれでも使える施設はできないか。

答 ○企画課長 温泉の有効活用に向けて検討課題とさせていただきます。

問 観光交流協会は、どのように運営するのか。

答 ○企画課長 当面は、役場内で職員が事務局を兼務し、その後は外郭団体として独自に事業が運営できるように検討を進めます。

問 独自に運営するのであれば、昔は船に乗ってお嫁にいられたそうだが、

●水郷の地をイメージしたイベント

●村の木であるサクラを観光資源としたイベント

●飛鳥独自の清酒等を企画して村民乾杯条例を制定し村民の交流を深める

●レンタル農園企画運営などが考えられる。

答 ○村長 具体的な提案をいただきましたので、商工会から賜った活性化要望書とあわせて、観光交流協会の設立に向けた準備委員会等で検討していきます。



芝桜

足湯

Q 答えやすいアンケートに

A 今後も内容精査し負担軽減を図る



渡邊一弘 議員

問 4月に健康長寿のアンケートがありましたが大変だったとか、答えるのに疲れてしまったという声を耳にしました。

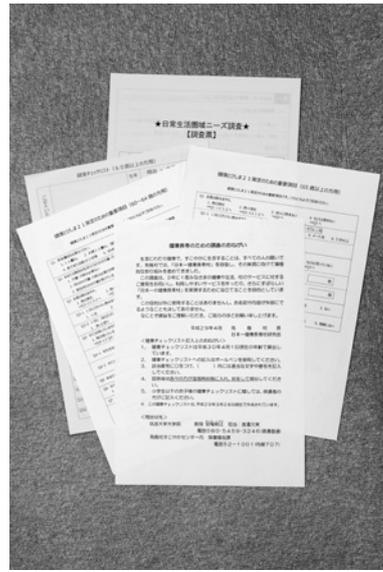
もっと答えやすいアンケートにすることを望みます。

答 ○村長 アンケートは、平成3年から「健康長寿村づくり」調査研究事業として、教授の方々の指導、支援も受け、実施してきたものです。

本年は、5つの計画「健康、障害、子育て、介護、保険、地域福祉」に関し、「中間評価や見直し、策定や基礎調査」を実施する年です。そのため質問内容も多岐に渡り、詳細にお尋ねする箇所もあり、住民の皆様には、大変お手数をおかけしました。

しかしながら、アンケートは確固たる根拠を

持つ結果となることから、計画策定や事業推進には、「なくてはならないもの」となっています。



健康長寿村づくりアンケート

今後も、健康長寿村づくり推進のため、住民の皆さまにご協力をいただきます。

**Q 環境条例の見直しを**

**A 現時点では見直す必要性はないと考える**

渡邊一弘議員

**問** 村の環境条例に、よい住環境を維持するため、騒音・水質・塵・不法投棄等に数値を盛り込んで抑止力を高めてはと考えますが、いかがお考えなのかお答えください。

維持するため、騒音・水質・塵・不法投棄等に数値を盛り込んで抑止力を高めてはと考えますが、いかがお考えなのかお答えください。



不法投棄

**答** ○村長 「環境基本法」、「愛知県環境基本条例」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」等の法律・条例に基づき、住民の健康の保護、生活環境の保全に努めています。

しかし、村だけで対応しきれない場合には、愛知県及び警察などの関係機関と協力し、その都度、適切に対応していくことで問題を解決できると考えています。そのため、現時点では環境条例の見直しをおこなう必要はないと考えています。

**Q 村の総合戦略の進捗度は**

**A 今後も進捗管理に努める**

渡邊一弘議員

**問** 平成28年3月に出された村の総合戦略のなか、施策の進捗を検証するため毎年評価・検証するところがあるが、1年を過ぎた現状の動き及び検証結果をお示しください。

○村長 総合戦略の進捗度は、飛鳥村地方版総合戦略の中に記載されるとおり、KPIを毎年度、評価・検証することになっていきます。前年度は、7月と10月に総合戦略会議を開催

**答** 総合戦略の進捗度は、飛鳥村地方版総合戦略の中に記載されるとおり、KPIを毎年度、評価・検証することになっていきます。前年度は、7月と10月に総合戦略会議を開催



村ホームページからご覧いただけます

し、KPIの進捗状況を確認していただきました。本年度も前年度と同様に委員の皆様にご確認いただくことを予定しています。

**問** 具体的にKPIの成果が上がっているものを数点お示しく

ださい。

**答** ○企画課長 KPIを達成したものは、農地の利用集積面積、児童館の利用者数、スクールカウンセラーの配置等、全24項目中18項目です。

**KPIとは** 重要業績評価指標。目標を達成するために実施する「施策」が適切に推進できているか、客観的に検証するための数値で設定した評価指標。

中18項目です。

**Q** 国民健康保険料を値上げするな

**A** 保険税が上昇しないように対応したい



橋本 渉 議員

**問** 来年度から国民健康保険は県に一本化されます。そのために飛鳥村は平成34年までに145%もの値上げ計画案を出してきています。

いまでさえ国民健康保険料は高く家計の大きな負担となっています。さらに値上げになれば生活は大変です。

国民健康保険料の負担増大はもとも国が50%の負担をしていたのに今では25%ぐらいに減っています。

そのために保険料が高くなっています。

村長たち職員の保険料は飛鳥村が50%負担しています。

国民健康保険料も豊かな財政を使って負担を減らすべきです。値上げ計画案はやめるべきです。

**答** ○村長 国民健康保険

は、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、国民健康保険の保険者と位置付けられ、市町村とともに、国民健康保険の運営を担うこととなります。

財政運営の仕組みとして、愛知県が市町村ごとに医療費水準や所得水準に応じ、国保事業納付金の額を決定します。

市町村は、愛知県が示す標準保険料率を参考に、保険税の賦課・徴収を行うこととなります。

今後の予定として、標準保険料率の試算結果がわかり次第、お示しし、急激に保険税が上昇しないように対応したいと考えております。



住民課窓口

**Q** 就学援助制度の所得基準をつくり受けやすくせよ

**A** 所得基準で判断せずに真に援助を必要とする家庭に支給している

橋本 渉 議員

**問** 就学援助制度は国の制度として作られ給食費や学用品費などに補助金を出しています。

しかし、各自治体がまちまちのやり方をしているため、飛鳥村ではこの制度をうけている子どもは少ないのです。愛知県平均で8%の子どもたちが受けているのに飛鳥村では3%です。

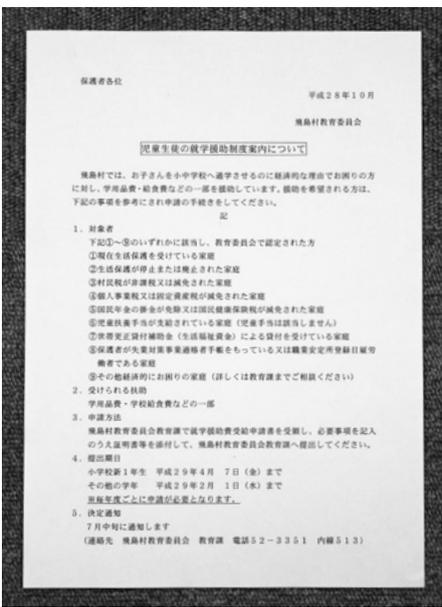
その原因は所得基準がないため申請がしにくいからです。

弥富市や蟹江町でも所得基準をつくっています。多くの自治体では上限目安を3人世帯で所得350万ほどになっています。

国は制度が受けられるよう十分配慮するようにと通知を出していますが飛鳥村は実施していません。

**答** ○村長 所得基準を作り申請をしやすくすべきです。

経済的な理由により就学困難な児童、生徒の保護者に対して、給食費や学用品費等、就学



実際に配布された案内

に必要な経費の一部を国の基準により定められた条件に基づき、教育委員会、審査して認定をしています。

他の自治体では、収入の上限の目安を独自に定めている所もあります。

本村では、就学援助の案内を広報紙だけではなく、学校を通じて、すべての児童・生徒の保護者に配布し、村民税が非課税である等の明確な認定基準のほか、経済的に困りの家庭については、担当課にご相談していただくよう明記しています。

また、申請件数そのものが少ないため、個々の事情により審査する方が有効であると考えます。現在、国で色々な課題が検討されていますので、その結果を見ながら今後の検討課題したいと思います。

## 委員会レポート

5/18

### 環境対策委員会

検討事項の報告を受け、情報交換を行いました。

6/9

### 文教厚生委員会

関係議案の審議及び、飛鳥学園でのりオビスタ姉妹都市交流団対面式に参加しました。

6/12

### 総務経済委員会

関係議案の審議及び、子育て支援センター予定地である南拠点避難所と、避難所として改修された公民館分館を視察しました。



## 国・県へ 意見書

今定例会で提出された意見書は次のとおりです。

◎最低賃金の引き上げ、  
全国一律最低賃金制の  
確立を求める意見書  
提出者 服部康夫

提出先  
内閣総理大臣・厚生労働大臣・中央最低賃金審議会  
(全員賛成で採択)

◎地方財政の拡充を求める意見書  
提出者 伊藤秀樹

提出先  
内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣  
(全員賛成で採択)

## 最近の出来事から

今年も飛鳥学園から、2年生のお友達が村たんけん役場に見学に来てくれました。

当日、議会では議長が子どもたちの質問に答えました。



議長さん、おしえて下さい！



かわいい議員さん達